できるサポートは？

受験生の
母親座談会

「自立」を後押し

志望校の選択、塾選び、入試方法など、受験生を持つ親の悩みはつきませんね。母親にできるサポートは、どんなことでしょうか。“親学”の講演でも定評のある女子栄養大学常任理事の染谷忠彦さんを囲み、母親座談会を実施しました。参加したのは現役受験生を持つ斉藤さん、佐久間さんと、今年受験期を終えたばかりの藤田さん、池田さん。それぞれに悩みと体験を語ってもらいました。

「大学受験はお子さんを成長させるチャンス。自分で考えて行動させるサポートをしてください」と染谷さん。座談会後も話しがつきませんでした

絞り込むのが難しい志望学部
どんなきっかけでも自分で決めれば納得できる

―今の段階で志望学部・志望校はもう決めていますか。

斉藤 理系の学部に決めてはいるのですが。そこから先、何をやりたいのかはわからなくて、どう学科を絞りこんでいくかが難しいですね。国立も私立も受けるので、どちらを第一志望にしたらいいのかも、まだ迷っています。

佐久間 第一志望は子どもと話しあって決めました。いい方法ではないかもしれませんが、学部は消去法で。理系は数学が苦手、文系でも法律は嫌いだからダメ、経済は興味がない…と消していって決めたんです。本当に子どもに合っているのか親としては不安ですね。

染谷 お母さんたちも自分たちの当時のことを思い出してください。なかなか決められなかったでしょう。だから消去法でもいい。とにかく選ぶこと。どんなきっかけであっても自分が決めたのであれば納得できるはず。進学してから成功、失敗はあるかもしれませんが、それは人生を学ぶいい経験になりますよ。

―大学生のお子さんを持つお2人は、どのように志望校を決めましたか。

池田 付属で推薦枠のある中央大学を目指していたんですが、2年の途中で迷った時期もあります。栄養学に興味を持っていたので、スポーツ科学系の学部もいいなと。中央大学では全然違う商学部の会計学科を目指していたので、どちらを取るのか、親もハラハラしましたね。結局、オープンキャンパスで先輩の話を聞いたり、大学のことを調べ出してから、将来の仕事に結びつくことが決め手になって中央大学の商学部を選びました。

藤田 うちは女の子で高校に入ったころから、看護をやりたいという仕事のイメージが本人なりにあったようです。その中で国公立や私立の大学のオープンキャンパスを見て回りました。最終的には本人なりに一番レベルが高いと思うところを第一志望にしたようです。

推薦も大切なチャンスの一つ
合格後の過ごし方も大事

―入試はどういう方法でしたか。

藤田 一般入試を考えていたんですが、たまたま第一志望の大学の学校推薦があったので。ダメもとで受けたら運よく受かりました。学校での成績がある程度よくないと推薦枠を取れないので、そこも視野に入れつつ受験勉強をしていましたね。

池田 うちも内部推薦だったのですが、3年間で一度でも赤点を取ると推薦の権利を失います。学部も学内順位が低いと入りたい学部に入れないんですね。最終的な順位を決定する定期テストが12月。みんなが切磋琢磨するので1点2点ですごく順位が変わってしまうので心配しました。

佐久間 うちも大学付属の高校なので、周りはのんびりしています。娘は外部大学を目指しているので、周囲とは温度差があるみたいで。みんなの進路が決まる12月以降は大変かなと思います。推薦は考えず、一般入試や全学部、センター試験をすべて受ける予定です。

染谷 推薦も1つのチャンス。だから推薦でも一般入試でもチャンスはすべて生かした方がいいですよ。問題は推薦で受かった後の過ごし方。その期間に不得手な科目をフォローしておけば、入学してからずいぶん違いますよ。今は推薦で受かってもセンター試験は受けなさいと指導しています。

藤田 推薦で11月末には入学が決まりましたが、学校の友達はまだ受験勉強していたので。本人なりに周りに気を使ってセンター試験を受けた後はTOEICを受けたりしていましたね。

これから受験を迎えます

斉藤明子さん
長男が高校3年生。理系志望ですが学部の絞りこみに悩んでいます

佐久間伸子さん
高校3年生の一人娘。初めての受験に不安だらけです

「体育・スポーツの総合大学」にふさわしい
都市型・高度情報型キャンパスに整備

東京・世田谷キャンパス 完成予想図(2011年完成予定)

大学　体育学科、健康学科、武道学科、社会体育学科
短期大学部　体育科、幼児教育保育科

日本体育大学
日本体育大学女子短期大学部

◆東京・世田谷キャンパス(広報課)
〒158-8508 東京都世田谷区深沢7-1-1
TEL:03-5706-0948 FAX:03-5706-0922

◆横浜・健志台キャンパス(入試課)
〒227-0033 神奈川県横浜市青葉区鴨志田町1221-1
TEL:045-963-7955 FAX:045-963-7956

おもてなしのこころが教材です。

経営学部
ホスピタリティ・
マネジメント学科
平成21年4月開設

「ホスピタリティ・マネジメント学科」ならではの特色

理論を学ぶ
マネジメント力の修得
経営学・会計学・マーケティングおよびホスピタリティの諸理論から経営学視点を養成

実践で培う
実務遂行力の修得
研修・インターンシップ等の実践系科目から実務遂行力を養成

ホスピタリティマインドを養う
コミュニケーション力の修得
英語・中国語・手話等のコミュニケーション系科目からバリアフリーな人間力を養成

亜細亜大学
亜細亜大学短期大学部
〒180-8629
東京都武蔵野市境5-24-10
入試・広報センター　入試課：0422-36-3273
ホームページ：http://www.asia-u.ac.jp/hospitality/

親も子も悩む大学受験 母親だから

見守りながら子どもの

女子栄養大学常任理事
染谷忠彦さん

プロフィール

先駆けた大学改革を実施、斬新な広報なども手がけて話題。公立大学の立ち上げも成功させている。現職以外に全高進委員、高校評議員も務め、進路指導勉強会、PTA総会、学校経営セミナー等でも幅広い講演会活動を行っている。特に最近は、受験生の親を対象に「親学」をテーマに数多くの講演を実施。

オープンキャンパスではたくさんの話を聞いて雰囲気や学べる内容、学食もチェック

―オープンキャンパスにはもう行きましたか。

斉藤 本人はまだ早いと言いましたが、2年のとき、あれこれ理由をつけて連れ出しました。八王子の方の大学は家族で。結構、家族で来ている人もいましたね。今年は子ども自身が動き出してくれるといいんですが。

染谷 オープンキャンパスは1年になったらすぐ行った方がいいですよ。いろいろな大学に触れることが大事。活字や写真で見るのと、自分が触れて考えるのでは全然違います。早くから大学に触れると意識が変わります。

佐久間 私も1年生のときから行きました。あとは子ども抜きで母友達と学園祭を楽しんじゃいました(笑)。今の大学ってどんな感じなんだろうと思って。こんなことでもなければ行かないですから。実際に行くと、印象が変わったといいますね。結局、最初に行ったところが志望校になりました。

池田 オープンキャンパスのいいところは、大学の特色とか、自分が学びたいことが学べるかとか、具体的なことを聞けることですね。全部の学校で学食に行ったりか、(笑)。先輩の話がとても役に立ったようです。

藤田 うちは学部を絞りこんでいましたので、1年で1校、2年で2校ぐらい親子で行きました。大学へのアクセスや大学の雰囲気がよく分かるので行かれることをお勧めしますね。やっぱり先輩の話はとても参考になったようです。

染谷 オープンキャンパスでは資料だけもらってふらふらしてもダメなんです。座って話を聞く。現役の学生は正直なことを言いますから。1人じゃなく大勢に聞くことです。最後の決め手は普段の日にも行ってみること。図書館とか学食に行って、そこにいる学生をみれば学校の雰囲気はわかるはずです。

食事のバランスを心がけ生活のリズムを整えて

―受験生を見守る親としてどんなことを心がけましたか。

池田 とりあえず食事のバランスです。食事は大切ですよね。朝食もきちんと取らせるようにしました。冬は風邪予防にいいときいてバナナをよく食べさせていましたね。

佐久間 今、週4回塾なので、休み時間も短くて夜に試験をする学校はあまり取れないんです。帰ってくると夜遅いので果物を少し食べるぐらいで。それが心配ですね。

池田 夜遅いときは消化のいいおかずだけ取るといいですよ。

染谷 食事は大切です。それから生活のリズムを整えること。夜型はダメ。コンビニのパンぐらいしか